

院内感染対策に関する事項

当院では、患者さんの安全と安心の確保をめざし、全職員が感染対策に取り組んでおります。

- ・スタンダードプリコーションと状況に応じた感染経路別対策を基本としています。特に手指衛生は感染伝播を低減させる重要な対策であるため、徹底をはかっております。
- ・患者さんへの伝播防止のために、医療従事者は、麻疹、水痘、風疹、流行性耳下腺炎に対する抗体を獲得しております。また、インフルエンザ流行期には、ワクチンを接種の上、常時マスクを着用いたします。ご面会の方にもマスク着用をお願いしています。
- ・針刺し事故発生時で緊急を要する際には、対象となった患者さんのB型肝炎等について採取済み血液で検査をさせていただく場合があります。